

雨の日も  
風の日も  
マジメに  
建ててきた。



感謝の気持ちを常に忘れず、  
根本建設にしかできない  
さまざまな『オンリーワン』で  
お客様と地域に貢献します。

創業者の父が亡くなり、サラリーマンをしていた私が急きょ根本建設に入社し、家業を引き継ぐ頃、経営者としては大変な逆境の中でのスタートでした。当時は簡単なリフォームのご依頼にも諸手を挙げて喜ぶほどの時代があったからこそ、「お客様に生かされている感謝」を常に忘れない、根本建設のあるべき姿勢を確立できたのだと思います。その後、事業を大きく前進できたのは、当時はあまり知られていない木造2×4工法の住宅建築を始めてからでした。当社にしかできないオンリーワンを追求したことで、耐火認定を受けた木造4階建て共同住宅や保育園や老人ホームといった大規模木造施設の建設、学校や庁舎といった公共建築など、多種多様な建築事業に枝葉を伸ばすことができました。そして今、建設会社として絶対に変わってはいけないことは実直で嘘をつかないこと。お客様と真摯に向き合い、一つひとつの仕事に真剣に取り組む「当たり前」を貫きます。変わり続けなければならないことは技術と品質。淀んだ流れを作らず常に新しい技術を取り入れ、品質向上に繋がる努力・挑戦を続けること。これにより、雨の日も風の日も支えてくださったお客様と地域の方々に恩返しし、根本建設にしかできない取り組みで豊かにすることが私たちの願いです。



## PROFILE

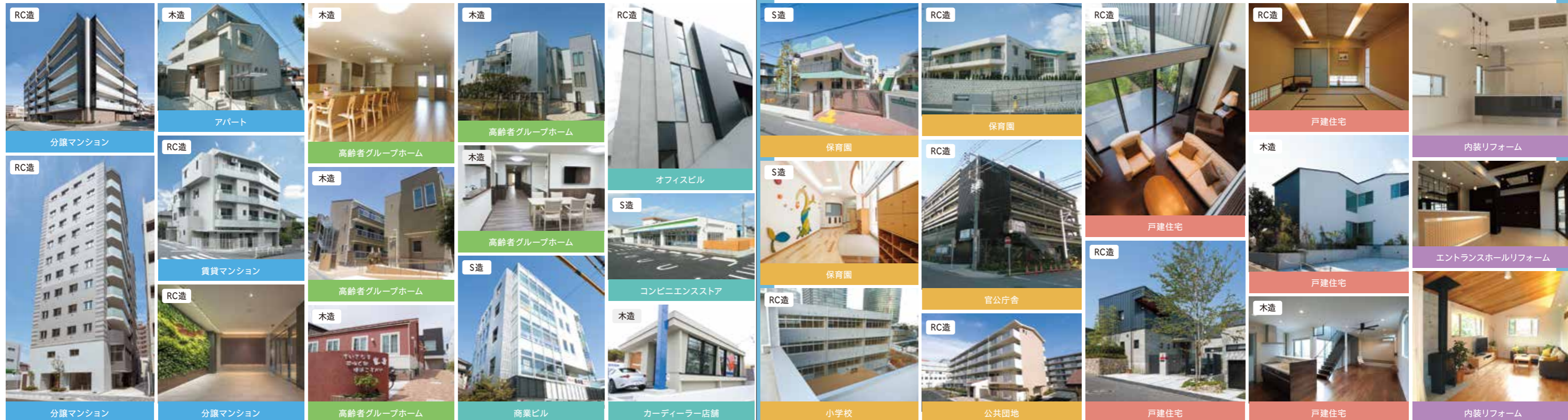
代表取締役 根本 雄一  
Yuichi Nemoto

大学時代はインドネシア経済を専攻していたという建設業界とは異種派。建設会社でのサラリーマン時代を経て、昭和42年創業会社の陣頭指揮を執る。休日専らの趣味は登山やマラソンなど多彩。ワークライフバランスが目されるずっと以前より、全社員が仕事とプライベートを両立できる職場環境を大切にしている。

## 根本建設にできること

1967年の創業以来、木造2×4工法住宅のオリジナルブランド「ノーブルハウス」をはじめ、アパートやマンション、保育園や老人ホーム等の大規模木造建築、学校や庁舎などの公共建築、リフォームまで、多種多様な建築を手掛けてきました。デザイン設計から施工、お引き渡し後のアフターメンテナンスも含め、自社で一貫して取り組むワンストップ力を強みに、お客様の細かなこだわりにもすべて丁寧にお応えします。

## 総合建設企業



根本建設にしかできない

オンリー・ワン

# ONLY 1 ONE

STRENGTHS

1

災害に強く、自由設計可能な

## 木造2×4工法の

自社ブランド「ノーブルハウス」

「ノーブルハウス」とは、当社が1994年より取り組み始めた木造2×4（ツーバイフォー）工法住宅のオリジナルブランドです。地震や火災といった災害に強い構造を持ち、かつ、お客様の理想の暮らしを形にする自由度の高い設計ができるため、住み心地のいい安心・安全の住宅建築を実現しています。過去の震災後の調査によると、阪神淡路大震災では全壊ゼロ、東日本大震災では2×4住宅の95%（※）が居住に支障のない状態だと診断されています。

※一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会の調査より



おかげさまで  
年間100棟  
以上の実績  
だワン!

STRENGTHS

2

## 約30%が設計技術者。

だから小さなリフォームから大規模建築まで  
すべて根本建設に任せられる。

根本建設では「社員の3割が設計技術者」という、ゼネコンとしては他社よりも多くの設計士が所属しています。こうした体制によって、戸建て住宅のノーブルハウスのみならず、アパート、マンション等の大規模建築、保育園や学校等の公共建築、小規模な部分リフォームから大規模なリフォームまで、設計士は多種多様な建築領域で活躍することができます。また、設計等を外部に発注する必要がない体制により、デザイン設計から施工、その後のアフターメンテナンスまで、すべて自分たちの手で関わりながら、お客様へのきめ細やかなサービスを実現させています。

建築に関する  
お仕事なら  
何でも任せる  
ワン!



「耐火構造認定」のお墨付きで、

## 4階建て木造アパート

も建築可能

これまで、主要駅前の繁華街や国道1号、15号、環状線といった幹線道路沿いの防火地域に指定されているエリアでは、RC造・S造による建築しかできませんでした。根本建設ではノーブルハウスの建築実績から得たノウハウを進化させ、特定の防火地域に指定された場所であっても、耐火構造認定を受けた「木造2×4工法」による4階建てアパートの建設を可能にしました。

RC造…鉄筋コンクリート造  
S造…鉄骨造



金額・工期の負担が少ないため、

## 老人ホームや 保育園建設にも最適

耐火構造認定を受けている根本建設の「木造2×4工法」は、公共性の高い福祉施設や保育園等の建築も数多く手掛けています。同じ建物をRC造やS造で作るよりも安価で、工期も短くなるため、お客様のご負担をできる限り少なくすることが可能です。木造ならではの温もりもあり、設計変更にもフレキシブルに対応できる強みを持ちます。

もちろん!

## RC造・S造の 建築も得意です。

木造2×4工法を強みとする根本建設ですが、法人企業様からのご依頼により「RC造（鉄筋コンクリート造）」や「S造（鉄骨造）」の建築も多く手掛けています。オフィスビル、工場、研究所、店舗建築などのご依頼も、確かな技術と品質でお応えします。



STRENGTHS

3

厳しい建築基準を持つ

## 公共事業で培った技術力を、 木造民間アパートや老人ホーム、保育園施設に還元。

小中学校や高校、  
庁舎に公営団地も  
建ててきた  
ワン!



国や神奈川県、横浜市が発注元となる公共工事を請け負うには、定められた厳しい基準をクリアした建築事業者でなければなりません。根本建設は50年以上に及ぶ実績と技術力が認められ、小中学校や高校などの教育施設をはじめ、庁舎や公営団地の建設など、社会的責任を伴う公共事業を数多く手掛けてきました。そして、これらの公共事業で培ってきた技術力を民間建築に活かすなど、常に成長し続ける好循環を生み出しています。

## 地元横浜市に根付き、 地域・社会貢献に寄与する 企業をめざして。

「お客様により我々は生きている」。この初心を忘れず、地域への感謝の気持ちを大切に根本建設では、地元横浜市の地域・社会貢献に繋がる活動に多数取り組んでいます。例えば「地域学校からの新卒業生の積極雇用」や「職業体験の受け入れ」、「市内企業との取引の重視」、「市内の高齢者向け施設建設の積極的取り組み」など、様々な活動を評価いただき『横浜型地域貢献企業 - 最上位認定』を取得しています。同時に、男女がともに働きやすい職場づくりにも継続的に取り組み、「仕事と家庭の両立を意識したノー残業デーやフレックス出勤の実施」、「女性社員活躍を目的とした職場環境づくり」等により、『よこはまグッドバランス賞』の評価認定も更新しています。



地域貢献企業  
最上位認定  
2009年10月26日付 認定証授与

### 横浜型地域貢献企業



地域社会貢献や地域雇用貢献など、様々な取り組みを横浜市より評価いただき、『横浜型地域貢献企業』の認定を2009年より更新し続けています。

### よこはまグッドバランス賞



昨今、ワークライフバランスが注目される以前より、社員の仕事と家庭の両立を意識したノー残業デーやフレックス出勤等に取り組んでいます。

## 根本建設の理念

### 『ベクトル主義7原則』

根本建設の事業姿勢や地域貢献に対する考えの礎となっているのが、当社理念にある「ベクトル主義7原則」の言葉です。お客様や地域に対する感謝の気持ちを忘れず、一つひとつの仕事に真剣に取り組む。それが、それが、根本建設の根ざす地域の発展に繋がると信じています。

1. 常に自分に厳しく、人に指を向ける前に必ず自分に向けてみる
2. 常に新しいことへの挑戦、勉強の芽を持ち、淀んだ流れを作らない
3. 一度決めたことは諦めず最後まで貫き通す
4. 守れない約束、言葉は絶対に慎む
5. いつまでも謙虚な気持ちで人に接し、相手に不快感を与えない
6. 心からの笑顔で、心から真剣に人と接する
7. 「お客様により我々は生きている」の気持ちを常に忘れない



## 根本建設の 地域・社会貢献の取り組み

### 養蜂プロジェクト

使わなくなった当社の資材置き場を活用した『養蜂プロジェクト』を、地元NPO法人の指導のもと2014年より取り組んでいます。近年では当社従業員による地元小学校への養蜂学習授業を行うなど、ミツバチの持つ役割を発信しています。



### チャリティーゴルフコンペ

当社の社会貢献活動の一環として、チャリティーゴルフコンペを横浜型地域貢献企業最上位認定を授与した2009年より開催しています。集まった募金は(財)神奈川新聞厚生文化事業団を通して、浄財として毎年神奈川県内の福祉事業に寄託しています。



### 学生向け職場実習・職業体験の受け入れ

将来の建築技術者を目指す地元の大学、専門学校、工業高校の学生に向けて、屋外実習や職場見学を実施しています。当社の技術職員や所長が講師となって、現場の施工工程や1日の流れを体験できる実習を行っています。



### 災害時ペット手帳

横浜市港南区役所と連携し、犬や猫などのペット飼い主さんに向けた「災害時ペット手帳」の作成協力をしています。この手帳は災害時の準備や心構えのほか、飼育するペットの特徴や健康状態を記入しておくなど、いざという時に役立つものです。



### 地球にやさしいまちづくり・いえづくり作品展

当社作業所の仮囲いを活用し、環境や地球温暖化をテーマとした「地球にやさしいまちづくり・いえづくり作品展」を開催しました。子どもたちの目線で環境とは何かを考え、地域の方々に発信する機会とした地域貢献活動のひとつです。





DESIGN  
設計

01

STAFF  
INTERVIEW

30年後も50年後も  
この街の風景に残り続ける、  
地震や台風に負けない  
住宅を設計していきたい。

—  
韓国に生まれ育ち、日本人の奥さんと結婚後、生活の軸を日本に移した崔(チェ)。根本建設の設計士として、木造2x4工法による3~4階建てアパートや戸建住宅の設計業務を担当している。

Q. 設計で大切にしていることは？

大切にしているのは、根本建設のベクトル主義にもある「守れない約束、言動は絶対に慎む」ことです。当社はお客様のこだわりを形にできる自由設計が強みですが、建築法規上、どうしても叶えられない要望もあります。そんな時、嘘で構造をごまかしたりせず、出来ないことは出来ないときちんとお客様に伝えることが、建築家としての正しさだと思います。一方で私自身、家族との自宅を設計した経験があるからこそ、お客様のこだわりたい気持ちもよく分かりますので、法規内でいかにアイデアを絞り出せるかが私の腕の見せ所だと思っています。

営業設計積算部

崔 宰源

Che Jewon

日本の職業訓練校で建築を学んでいた頃、代表の根本と出会い、入社を決意。建築会社としては珍しい、完全土日休み、残業なしの労働環境に奥さんも喜んでという。4人の子どもを育てるイクメンでもあり、仕事終わりには家族と一緒に夕食を囲むなど、幸せな生活が送れていると語る。



Q. 仕事をして一番嬉しい瞬間は？

自分の設計した住宅がきちんと形になった時。そして「綺麗な家だね」とお客様に喜んでいただける瞬間が一番嬉しいです。地震がほとんど起きない韓国で育った私から見れば、技術士たちの長年の研究によって生まれた日本の耐震技術は本当に素晴らしいものだと感じています。設計士としては日本の建築技術や2x4工法を学ぶことには大変な苦労もありました。それでも今、こうして私の設計した住宅たちが地震や台風などの災害からお客様を守っていけること。30年後も50年後も、この街の風景に残り続けていくことを誇らしく感じます。



CONSTRUCTION

施工  
管理

02

STAFF  
INTERVIEW

お客様や職人さん、  
近隣の住民の方々と築く、  
フレンドリーな関係性が  
良い家づくりに繋がる。

—  
大学4年生の夏、当社の職場研修をきっかけに現場監督になることを決意した青木。日々5~6件の現場を巡回し、お客様や職人さん、近隣住民の方にも愛される明るいキャラクターが魅力。

Q. 根本建設への入社理由は何でしたか？

当時、就職先も決まっていなかった私を心配した教授に、紹介されたのが根本建設の職場研修でした。建築学の専攻ですが、実は建築業界の仕事にずっと良いイメージを持っていなかったのです。しかし、いざ参加してみると、現場はとてもフレンドリーで「監督、ここどうします？」と先輩と職人さんがにこやかに話し合うシーンに驚きました。職人さんをパートナーとしてすごく大切にしている、互いに信頼し合う関係性の強さを感じました。現場から戻ると社内はもっとフレンドリーで、明るい雰囲気が自分に合っていると思い、入社を決めました。

住宅施工部

青木 大地

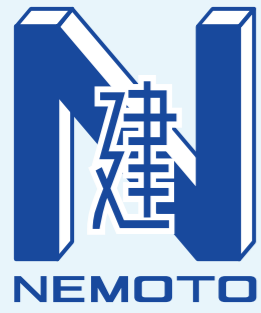
Daichi Aoki

最近の趣味はゴルフとドライブ。休日は後輩とゴルフ練習に出かけたり、仕事終わりには同僚や先輩たちとご飯を食べに行ったりと、職場研修で感じた雰囲気の良さに間違いはなかったと語る青木。根本建設の成長にもっと貢献して、地域の誰もが知る会社になりたいという夢を持つ。



Q. 仕事で大切にしていることは？

当社のベクトル主義でいうと「いつまでも謙虚な気持ちで人に接し、相手に不快感を与えない」でしょうか。例えば現場では、お客様や職人さんと親しくさせていただくのはもちろん、近隣の方にもきちんと声をかけることを大切にしています。よく見かける方がいれば「お近くに住まわれているんですか？」と声をかけ、地域の他愛のないお話や現場に対する不満がないかを伺います。こうした積み重ねは、やがてお客様の新しい暮らしにも繋がっていきます。そうした初心をいつまでも忘れず、お客様、職人さん、誰からも信頼される監督になるのが私の目標です。



# 会社設立 50 周年

## これまでの根本建設の歩み

創業時、先代が本社の庭先に植えた小さな樹木は、今や3階部の上裏に達するまでにすくすくと成長しました。これを見るたび、根本建設の50年の歩みを思い起こし、常々、お客様や地域の皆様に支えられて歩んで来られたのだと感じます。今後も、これまでの成長により得られた実りを、建築事業や貢献活動を通して社会に還元していくこと。地域の発展と共に伸びゆく根本建設であることを目指して、次の50年を進んでいきたいと思います。

## 2020年以降

さらなる飛躍を求めて...

今後も2×4工法をはじめとした建築ノウハウにさらに磨きをかけ、100床規模の木造老人ホーム建設や、4階建て、5階建ての木造アパート建設など、大型木造建築の新たな可能性を追求し、地域の発展に貢献して行きます。



2000年頃より、地域の学校に対する職業体験の受け入れや地域雇用の創出、地域ボランティア活動などにも精力的に取り組みはじめ、2009年には「横浜型地域貢献企業 最上位認定」を受賞いたしました。



YOKOHAMA  
地域貢献企業  
最上位認定

## 2000年代



- 「ノーブルハウス」商標登録
- 横浜市長より、横浜型地域貢献企業最上位認定

- 横浜市戸塚区に資材センター開設
- 横浜建設業協会へ入会
- 全国中小企業建設業協会へ入会

## 1980年代

1967年2月、現社長の父親である創業者、根本一男が当時勤務していた建設会社を退職し、現在地において独立開業。地元を拠点に丁寧に仕事を重ね、強固な実績信頼に努め、現在の基盤を作り上げました。



- 根本建設創業
- 建設業者登録(当時は登録制)

## 1960年代

## 1990年代

- ツーバイフォー工法住宅事業部を開設
- 神奈川県「特定建設業」に昇格
- 宅地建物取引業許可取得、全国宅地建物取引業協会へ入会
- 日本ツーバイフォー建築協会へ入会



り、自社ブランド「ノーブルハウス」の建築を開始。1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに2×4工法の認知度が高まり、以来風性、耐久性、耐火性、断熱・気密性、ウを蓄積しました。

1994年、木造2×4工法の住宅にこだわりの、自社ブランド「ノーブルハウス」の建築を開始。1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに2×4工法の認知度が高まり、以来風性、耐久性、耐火性、断熱・気密性、ウを蓄積しました。1998年、根本雄一が社長に就任。現在

## 2010年代



- 舞岡養蜂場を開設。創業50周年養蜂プロジェクトをスタート
- 横浜市長より「よこはまグッドバランス賞」認定
- 創業50周年を迎えて公式キャラクター「ねもけん」が誕生

創業時より自社所有の建物を大規模修繕工事を経て2011年に社屋化。当時は新築社屋ビルの計画もありましたが、「古いものをゴシゴシ丁寧に磨いて、いつまでも大切に綺麗に使う気持ちを社員とずっと共有していきたい」という社長の考えのもと、耐震補強に十分なコストをかけました。



2016年2月、創業50周年を記念した当社の公式キャラクター「ねもけん」が誕生。工事現場や社有車、広告看板等で、地域のみならず根本建設をつなぐお仕事をしています。

## 1970年代

- 公共工事への入札参加開始
- 建築士事務所の開設

1977年に公共工事入札参加資格を取得し、神奈川県、横浜市等公共工事が完工高UPに貢献。また、大手ゼネコンからの受注も増加傾向にあり、安定した経営状況継続に伴い建築士事務所を開設し、自社物件の受注に努めました。



人と街を豊かにする  
それが私たちの原点です



## COMPANY OVERVIEW

### 会社概要

商号	： 根本建設株式会社
所在地	： 神奈川県横浜市港南区芹が谷 1 丁目 8 番 18 号
代表取締役	： 根本 雄一
設立	： 1967 年 2 月 23 日
TEL	： 045-822-5175
WEB	： <a href="http://www.nemotokensetsu.co.jp/">http://www.nemotokensetsu.co.jp/</a>

### 公式キャラクター 「ねもけん」<sup>®</sup>

根本建設=ねもけんの愛称で親しまれてきた当社。創業 50 年を記念して自社ブランド「ノーブルハウス」にかけたフレンチブルドッグの公式キャラクター「ねもけん」<sup>®</sup>が誕生。

